



ミニミニマインズ 博物館だより

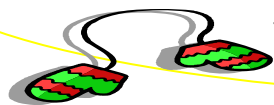
平 19.1.19 第 144 号
秋田大学工学資源学部
附属 鉱業博物館



あけまして おめでとう ございます
本年もどうぞよろしくお願いたします。

開館時間 9:00~16:00 休館日：月曜日 但し、月曜日祝祭日の場合は翌日

案内希望の方は事前に予約が必要です。018-889-2461（博物館事務室）まで、ご連絡ください。
サイエンスボランティアが御案内いたします。



売店商品のご案内



博物館の売店では、誕生石(ミニ鉱物標本)をそろえております。

1月 ガーネット(柘榴石) 中国産(新疆ウイグル自治区) ¥500	2月 アメジスト(紫水晶) ブラジル産 ¥300	3月 アクアマリン(藍玉) アフガニスタン産 ¥800
4月 ダイヤモンド(金剛石) 南アフリカ産 ¥1,500	5月 エメラルド(翠玉、緑玉) コロンビア産 ¥500	6月 ムーンストーン(月長石) インド産 ¥600
7月 ルビー(紅玉) インド産 ¥300	8月 ペリドット(カンラン石) アメリカ産(アリゾナ州) ¥300	9月 サファイア(青玉) アメリカ産(モンタナ州) ¥600
10月 オパール(蛋白石) メキシコ産 ¥300	11月 トパーズ(黄玉) アメリカ産(ユタ州) ¥600	12月 ターコイズ(トルコ石) アメリカ産(ユタ州) ¥500

原石ですので同じ鉱物でも、一つ一つの形状、色合いが違います。どうぞ、じっくりご覧になってください。

この他にも、誕生石以外のミニ鉱物標本や化石標本(アンモナイト、三葉虫、虫入り琥珀)、化石標本セット、鉱物原石、鉱物セット、岩石セットがあります。鉱物加工品(研磨)は、めのう板、勾玉、ジューストーン(200g・100g)、ペンダント(水晶・紅水晶・紫水晶)があり、お土産として買っていかれるお客様がおります。実験シリーズでは、文字や絵が浮き上がるテレビ石(あが〜る)、文字や線が二重に見える透明方解石(みえ〜る)、クリップや釘がくっつく磁鉄鉱(おび〜る)、紫外線(ミネラライト)によりひかる珪酸亜鉛鉱(ひか〜る)は子供さんたちに興味をもっていただいております。
* () は商品名です。

当博物館売店のオリジナル商品の黒鉄文鎮、黄鉄文鎮、ペーパーウエイト、鉱業博物館のテレフォンカード、学部のシンボルマーク入りの絵はがきなどは、記念品、贈り物として喜ばれております。

～アンケートより～

- 鉱業博物館という名称から、イメージで岩石や鉱石が陳列してあって、見てもよくわからないかも・・・と
思っていました。地球の成り立ちや鉱石の形成が図で表されていて楽しく見れました。また化石展示も多く、
秋田の遺跡分布図などもあり面白かった。さわれるもの、体験できるものもあり、見るだけより印象に残って
良かった。施設が広く、展示物も多く見応え十分でした。名所で敬遠しがちですが、内容を広くお知らせすれ
ば、鉱業に興味がない人も訪れると思います。もっと宣伝をした方が良いと思いました。

(秋田市 33才 女性) 11/3

- 正直びっくりしました。こんなに展示物があるとは思いませんでしたので、時間がなくて一階より見るものが
出来ず残念です。次回は1日ばかりで来たいです。1階は全部すばらしかったです。

(潟上市 56才 女性) 11/3

- 一般の人にも実体験できるようなこと、銀細工製作、化石堀体験などをさせてもらいたい。(男性) 11/3

- 岩石や鉱石のでき方を解説した本を売店においてほしいです。(24才 女性) 11/4



「鉱物の不思議がわかる本」 1,470円

松原 聡 監修 成美堂出版

博物館の標本がたくさん掲載されております。興味のある方は、一度
ご覧になってください。

～ボランティア会員へのおしらせ～

(事務局 長谷川)

- ☆ 12月の例会：22日(金)博物館の忘年会の日程に合わせて開催。
例会後に成田会員が撮った野外研修会のビデオを鑑賞しました。
- ☆ 忘年会：大学会館で開催された忘年会に16名参加。この参加者全員から平成18年度に
日本博物館協会が顕彰された丸山館長にアレンジフラワーを贈呈しました。
- ☆ 1月の例会：事務局会議と共に冬休み休会とします。
- ☆ 2月の事務局会議、例会
事務局会議：2月15日(木)10時から開催します。
例 会：2月22日(木)13時半から開催します。例会後の勉強会は山田悦郎先生の
「エネルギーのこれまでとこれから」と題する講話を予定しています。
- ☆ 活動状況
案内：12月18日 ソウル・ハンバット大学 事務局長一行8名 小野会員
- ☆ マインズ Letters26号の原稿締切は2月15日です。寄稿の方は宜しくお願いします。



☆ミニミニマインズ(博物館だより)は、ホームページでも掲載されております。どうぞ、ご覧ください。